



第 **80** 期報告書
自:平成24年4月1日 / 至:平成25年3月31日

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

平成24年10月1日、認定放送持株会社体制へ移行した当社グループは、併せて11月8日に「日本テレビグループ 中期経営計画 2012-2015 Next60」を策定し、新たなスタートを切りました。

今年は開局60年の節目の年にあたります。私共はこれを「第二の創業の年」と位置づけ、地上波放送に加え、BS放送、CS放送を含めた放送事業の更なる強化、他のデジタルメディアとの連携、海外事業の積極的展開等に取り組み、メディア・コンテンツ産業のリーディングカンパニーとして大きく飛躍したいと考えております。

さて、平成24年度の平均視聴率は全日帯でトップを獲得し、ゴールデン帯とプライム帯は2位となりました。引き続きすべてのゾーンでトップになるよう、より一層の努力を続けてまいります。

当連結会計年度においては、「ロンドンオリンピック2012」やレギュラー番組などのタイムセールスとスポット

セールスでの収入増、BS・CS広告収入の計上、映画「おおかみこどもの雨と雪」の大ヒット、音楽CD販売の好調などにより、前年同期比で増収増益となりました。

なお、当期の配当につきましては、平成24年10月1日付で、普通株式1株につき10株の割合で株式分割をしておりますので、これまでの継続的で安定的な株主還元を行う基本方針に基づいて、昨年度期末配当と同等の1株あたり20円の配当とさせていただきます。

今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年6月



日本テレビホールディングス株式会社
代表取締役社長 大久保 好男

当社は、昨年10月に認定放送持株会社へ移行。併せて「中期経営計画」を発表しました。

「日本テレビグループ 中期経営計画 2012-2015 Next60」中期経営目標

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| ① 報道機関としての信頼性の維持・向上 | ④ 海外における確固たるポジションの獲得 |
| ② 人々を豊かにするコンテンツの創造 | ⑤ メディア・コンテンツ企業ならではの社会貢献 |
| ③ 継続的成長を目指した変化への対応 | ⑥ 働く人全てが能力を発揮できる環境の醸成 |

CONTENTS 目次

株主の皆様へ	01
日本テレビグループ中期経営計画	01
Go! Next 60	02
事業の報告	05

営業の概況	11
連結財務諸表	12
会社情報	13
株主様ご招待のご案内	14

Go! Next 60

開局60年。

日テレは、もう一度、テレビをゼロから。

日本で初めて、民間テレビ放送をはじめたのも、

日本で初めて、CMを流したのも、

日本で初めて、カラー放送をはじめたのも、

日本で初めて、海外映画の日本語吹き替え放送を行ったのも、

日本で初めて、音声多重放送をはじめたのも、

日本で初めて、テレビ局主導のネット動画配信サービスを行ったのも、

実は、日本テレビが最初です。

日本テレビの歴史は、そのまま日本のテレビの歴史でもありました。

だからこそ、その歴史や常識を覆すのも、また私たちの役目だと考えます。

今までの「初めて」を全部忘れて、新しい「初めて」をつくります。



開局60年だからできる! 日本テレビだからこそできる! 強力なラインアップのスペシャル企画が始まりました。

(平成25年1月から)

開局60年記念コンテンツ



日本一テレビ 1億3000万人とテレビがつながる

かつてないスケールで、歌、笑い、頭脳、テクノロジーといったジャンルの日本一を決定!

「全日本歌唱力選手権 歌唱王」「ワラちゃん! U-20お笑い日本一決定戦」

「日本No.1の頭脳王!大決定戦!! 2013」

「リアルロボットバトル日本一決定戦」

第1回 平成25年3月2日、第2回 6月22日、

第3回 9月放送予定、第4回 12月決勝放送予定



金田一少年の事件簿 香港九龍財宝殺人事件

平成25年1月12日 21:00~22:54放送

香港・台湾・韓国・シンガポール・北米地域でも同日放送。日本テレビのドラマが、海外の複数地域で、同日にテレビ放送されたのは初めてです。



日テレ×NHK 60番勝負

平成25年2月2日 24:50~26:20放送

ともに60年を迎えたNHKと日本テレビがコラボレーション。局と局との垣根を越えて、テレビの未来を探りました。



海を渡ったサムライ&なでしこ
世界が認めた日本人に感謝状SP

平成25年2月11日 21:00~23:08放送

ビートたけしの超訳ルーヴル

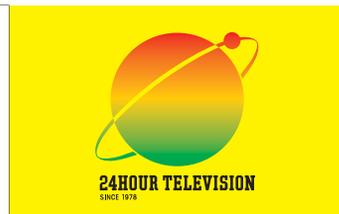
平成25年3月12日 21:00~23:08放送



7daysチャレンジTV

一緒に、未来貢献。~

平成25年6月2日~9日放送



24時間テレビ36「愛は地球を救う」

平成25年8月放送予定

©POT(富樫義博)1998年-2012年 ©ハンター協会2013



劇場版 HUNTER×HUNTER 緋色の幻影

平成25年1月12日 全国ロードショー
アニメシリーズ「HUNTER×HUNTER」
を初映画化。

©タツノプロ/2013 映画「ガッチャマン」製作委員会



ガッチャマン

平成25年8月24日 全国ロードショー
伝説のアニメ「科学忍者隊ガッチャマン」が、豪華若手俳優陣と最新の
VFX技術により、待望の実写映画化!



ミュシャ財団秘蔵 ミュシャ展ーパリの夢 モラヴィアの祈り

平成25年3月9日～5月19日/森アートセンターギャラリー
19世紀末を代表する画家アルフォンス・ミュシャの全貌。
史上、類まれな特別美術展。大盛況で入場制限の事態も。

特別展 京都一洛中洛外図と障壁画の美

平成25年10月8日～12月1日
戦国末期から江戸時代初期の京都の街並みを、国宝・重要文化財
などの名品と最新技術を駆使した映像で再現。

詳しくは、本冊子14ページをご覧ください。

中期経営計画目標達成のために、 様々な取り組みが進んでいます。

海外ビジネス推進室を新設

海外番組販売に加え、海外事業の企画立案、新規海外
ビジネスに係るコンテンツの企画開発など、海外事業の
拡大を強力に推進します。今期は、ドラマ「悪夢ちゃん」
(平成24年10月期放送)のアメリカ、カナダ、オースト
ラリア、ニュージーランド、イギリス、アイルランド、南アフリ
カへのネット配信や、台湾のテレビ局・中天テレビとの
合併会社「黒剣テレビ番組制作株式会社」によるドラマ
「星の金貨」のリメイク「白色之恋」の放送などで、世界
各地でも高いプレゼンスを示すことができました。



DRAGONS' DEN

世界20カ国以上で現地版が放送
されている「¥マネーの虎」(平成
13年～16年・日本国内で放送)。
カナダ版は「カナディアン・スク
リーン・アワード」リアリティ番組
部門の最優秀作品賞を受賞!

© CBC

日本テレビ開発「JoinTV」「wiz tv」大躍進

大規模な集客とマネタイズを目指し、テレビwithネットの
ソーシャルテレビ視聴をいち早く可能にした「JoinTV」
「wiz tv」が、ATP賞テレビグランプリ2012で特別賞を
受賞。また、ソーシャルメディアを積極利用している
「ZIP!」のLINE公式アカウントは、テレビ番組として初めて
「友だち数」が100万人を超え、現在120万人。番組の
ブランディングと視聴促進に大きく貢献しています。



データ放送を活用した楽しいCMも
登場。インフォーマーシャル(註)を放送
中に、関連したクイズをデータ放送で
表示、視聴者がリモコンボタンで解答
すると抽選で景品が!

(註)インフォーマーシャル…商品説明や生活
情報を盛り込んだCM。

日本テレビグループ 平成24年度 事業の報告

0テレ 日本テレビ放送網株式会社
Go! Next 60

番組

年度平均視聴率は全日帯トップ!

当社は、平成24年度平均視聴率が全日帯においてトップとなり、コアターゲット(註)(男女13歳～49歳)では各時間帯すべてで首位を獲得しました。平均視聴率は、全日帯がトップの7.9%。プライム帯は11.9%、ゴールデン帯が12.1%で2位。また、平成24年の年間視聴率では、全日帯とゴールデン帯において、2冠を達成しました。

個別の番組では、プライム帯のレギュラー番組の平均視聴率比較において(ドラマ枠は対象外)、日本テレビが1位から4位までを独占、ベストテンにも在京キー局で最も多い5番組が入りました(1位「世界の果てまでイッテQ!」15.7%、2位「踊る!さんま御殿!!」15.2%、3位「ぐるぐるナインティナイン」14.5%、4位「ザ!世界仰天ニュース」14.3%)。

また、もっとも大きな成果は、クライアントからのニーズの高いコアターゲットの視聴率です。平成11年度以来13年ぶりに、全日帯・プライム帯・ゴールデン帯の各時間帯で、そろってトップとなりました。

日本テレビが継続的に推し進めてきた視聴率の体質改善とタイムテーブルの構造改革が、家族そろって楽しんでいただける番組ラインアップに反映され、スポット売り上げなどのセールスを飛躍的に向上させました。

開局60年となる平成25年は、年間三冠獲得を目指します。「ココロ、かよう。ヒト、つながる」という理念と、「視聴者ファースト」の精神のもと、編成方針である「テレビがド真ん中!」を実現するために、タイムテーブルの新しい価値創造を行ってまいります。



「ぐるぐるナインティナイン」 毎週木曜日 19:56～20:54放送



「踊る!さんま御殿!!」
毎週火曜日 19:56～20:54放送



「ザ!世界仰天ニュース」
毎週水曜日 21:00～21:54放送



「news every.」
毎週月～木曜日 16:53～19:00放送
毎週金曜日 16:50～19:00放送
「news every.」(2部)は11年ぶりに視聴率横並び単独トップ!

(註)コアターゲット視聴率…日本テレビのオリジナル指標で、個人全体のうち男女13～49歳を母数として算出した視聴率。

デジタル
関連事業

リアルタイム視聴促進のための様々な挑戦



平成25年3月から秋までの間に「金曜ロードSHOW!」で映画「ハリー・ポッター」シリーズ全8作品を放送。全期間を通じて楽しめるデジタル展開も「JoinTV」を活用。



「ダウンタウンのガキの使いやあらへんで!!」の公式アプリ第3弾「ハイポーラン」より。

同じ番組を視聴しているFacebookの友だちがテレビ画面上に表示され、一緒に番組のクイズに参加することなどが可能なサービス「JoinTV」や、スマートフォンを片手にテレビを覗くセカンドスクリーン環境を提供する「wiz tv」も大好評です。

「日テレNEWS24」など日本テレビグループのコンテンツを、他社のメディアに配信する事業をはじめ、成長市場であるアプリやソーシャルゲームの分野でも自社コンテンツを展開、事業収益の拡大を目指しています。平成24年10月放送スタートの新番組「快脳!マジかるハテナ」に先駆けて、9月には「マジかるバナナ工場」という無料ゲームアプリを制作し、アプリを通じて番組をPRしました。そして、12月には人気の高い「ダウンタウンのガキの使いやあらへんで!!」の公式アプリの第3弾「ハイポーラン」をリリース。ダウンロード数が35万を超えました。



放送50年を迎えた「3分クッキング」のアプリは、190万ダウンロードを超え、また「App Store Best of 2012」入選にも輝きました。料理動画などをプレミアム会員向けに提供する有料事業もスタート。

Go! Next 60 コラム①

「ママモコモてれび」に注目!

平成22年、社内有志ママ社員たちにより発足した「ママモコモ」。昨年スタートした「ママモコモてれび」では、「子育てママの応援」をコンセプトに、番組・WEB・月例の親子イベント展開を通じて、子どもの無限の可能性を伸ばすための情報や体験談をお伝えしています。



「ママモコモてれび」
毎週月～金曜日 11:25～11:30放送

イベントにおいて、お子さまを対象に日本テレビアナウンサーによる絵本の読み聞かせを開催。迫力あるアナウンサーの声に皆真剣な眼差し。



映画

世界も評価! 記録的な興行成績を達成

映画事業は、平成24年7月公開の長編アニメ「おおかみこどもの雨と雪」が42.2億円という記録的な興行成績を達成。30億円以上の興行収入は、ジブリ作品を除くオリジナル邦画アニメとしては史上初の快挙となります。海外でも45の国と地域で販売され人気を博しました。

実写作品「ホタルノヒカリ」(日本テレビドラマの映画化、興収18.8億円)、「ツナグ」(興収16.6億円)もスマッシュヒット! また日曜日に放送中のアニメ「HUNTER×HUNTER」の初映画化も約12億円の好成績!



「おおかみこどもの雨と雪」
東宝系全国ロードショー
平成24年7月21日公開
©2012「おおかみこどもの雨と雪」製作委員会

コンテンツ
& イベント

満員御礼! ヒット商品も! 積極的なコンテンツ展開

イベント事業は、「大エルミタージュ美術館展」(平成24年4月～7月、国立新美術館)と「館長庵野秀明 特撮博物館」(平成24年7月～10月、東京都現代美術館)を開催。「大エルミタージュ美術館展」の来場者は総計39万4700人でした。「特撮博物館」は、特撮の歴史と当時映画で使われたミニチュアの実物などを一堂に紹介、29万1600人が来場し大きな話題を呼びました。

通販事業は、4年連続で年度売り上げ100億円を突破。キー局TV通販の売り上げNo.1を維持しました。ライセンス事業は、主力商品「それいけ!アンパンマン」の商品化権売り上げが順調に推移。過去最高を記録した昨年並みの数字を残しました。番組グッズでは、「世界の果てまでイッテQ!」ボードゲームと、「宝探しアドベンチャー 謎解きバトルTORE!」の「鉄球の試練」が、ゲーム市場ランキングで常に上位に顔を出しました。

「館長庵野秀明 特撮博物館」オリジナル短編特撮映画「巨神兵 東京に現わる」(別冊)と2冊セットの図録は永久保存版!



©2012 二馬カ・G



左より「三毛猫ホームズの推理」にゃんこそば、「世界の果てまでイッテQ!」ボードゲーム、「謎解きバトルTORE!」『鉄球の試練』などの多彩な商品ラインアップが好評!



有料動画配信「日テレオンデマンド」。民放初のライブ配信「ジャイアンツLIVEストリーム」を開始し、会員獲得大幅増に成功。



©YOMIURI GIANTS

有料放送事業では、巨人主催全試合を完全中継する「日テレG+」が、契約800万世帯を超えました。東京銀座「日本一パレード」より。

報道

進化するニュース番組が、さらなる進化を



「真相報道バンキシャ!」 毎週日曜日 18:00~18:55

平成24年12月30日には「世界の現場を目撃SP」の年末拡大版を、平成25年3月10日には「被災地1000人の声」と題した特別番組を放送。

わたしたちが常に大事にしていることは、知りたいニュースを「わかりやすく」お伝えすること。いま起こっている大切なことを、いち早く正確に、そして本質に何が あるかをお伝えすることです。

「news every.」は、「みんなが、生きやすく」をコンセプトに放送。3月11日「震災から2年」では「被災地の声を聞く」をテーマに、一週間、各地のネット局と協力、被災者に寄り添った番組作りを実現しました。

10年以上にわたって視聴率15%前後という高い支持を得る「真相報道バンキシャ!」は放送500回を超えました。

技術

「TOYOTAプレゼンツFIFAクラブワールドカップジャパン2012」では、ホストブロードキャスターとして、200を超える国々に国際映像を配信。当社の制作力・技術力がFIFAでも高く評価されました。

また、民放連加盟テレビ社・NHKと協同して、新音量基準「ラウドネス」を導入。CMと番組間、および放送局間での音量差を無くし、視聴者が快適に視聴できるようになりました。

Go! Next 60 コラム ②

エコプロダクツ展に参加!

「エコ事務局」は「CSR事務局(註)」として生まれ変わりました。最新のエコ技術や、企業の環境への取り組みを紹介する「エコプロダクツ展」に参加し、ステージイベント“楽しく学べる日テレエコ教室”を開催しました。

(註)CSR=Corporate Social Responsibility(企業の社会的責任)

「エコプロダクツ展」より

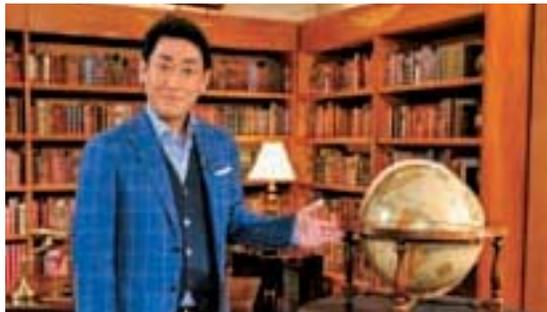
「news every.」でおなじみの気象予報士・木原実さん、馬場典子アナと森圭介アナ、そして「そらジロー」が舞台上に登場。身近なエコを題材に「エコ川柳」や実験を行いました。



グループ各社

BS日テレ

BS日本は、放送収入の増加により増収となりましたが、積極的な番組展開にともなう番組制作費等が増加し減益となりました。



BS日テレ「kowa presents世界発! コロンブスの台所」
毎週木曜日 21:00~21:54放送 ©BS日テレ

CS日テレ

シーエス日本は、平成24年のプロ野球ソフトバンク主催全試合の完全中継権を獲得。その結果、110度日テレプラス視聴料、128度課金料、CATV課金料が増加し、増収増益となりました。



「ルパン三世TVスペシャル」を随時放送中!
「ルパン三世TVスペシャル 東方見聞録〜アナザーページ〜」より
原作:モンキー・パンチ ©TMS

AXON

日テレ アックスオンは、日本テレビグループの番組制作における中核企業です。今期はドラマの受注額増加や、日本テレビ報道局スポーツコーナーの受託、ロンドン五輪関連番組の受注、グループ外からの受注等により増収増益となりました。



平成24年7月に誕生した「LIFE VIDEO」では、日テレ人気番組を手がけた有名ディレクターが、「あなたの人生」のドキュメンタリー番組＝ライフビデオを制作。

日テレ音楽

日本テレビ音楽は、「ルパン三世」「HUNTER×HUNTER」などの商品化権収入が好調に推移し、増収増益となりました。

vap

ヴァップは、Mr.Childrenのアルバム「2001-2005 micro」「2005-2010 macro」「blood orange」が大きく売りに貢献し、増収となりました。

日テレ7

日テレ7は、オリジナル開発商品の発売が増え、商品事業が好調。クロスメディア広告営業事業も好調で、結果、増収増益となりました。



今期開発したヒット商品
「HABA sis シークレットカバーベース」
「朝イチスッキリ! 青汁サラダ」

AWARDS

**今年度も様々な番組・コンテンツ・技術が受賞の栄誉に輝きました。
主要な受賞作をご紹介します。**（主に「第80期中間報告書」以降を記載）

番組関連

- 「NNNDキュメント'13 3.11大震災シリーズ」
『活断層と原発、そして廃炉～アメリカ、ドイツ、日本の選択～』
第50回ギャラクシー賞テレビ部門 選奨
第54回科学技術映像祭「自然・くらし部門」優秀賞
日本科学技術ジャーナリスト会議 科学ジャーナリスト賞



『活断層と原発、
そして廃炉』より
平成25年1月27日
24:50～25:45放送
ドイツ「グライフスヴァルト原発」
取材場面から。

- 「NNNDキュメント」
放送批評懇談会 50周年記念賞
- 「リアル×ワールド」
『THIS IS MY LIFE～心の声が聞こえますか?』
- 「リアル×ワールド」
『THIS IS MY LIFE 2～新しい命を受け入れて～』
- 「NHK×日テレ 60番勝負」「日テレ×NHK 60番勝負」
第50回ギャラクシー賞奨励賞テレビ部門
- 「世界の果てまでイッテQ!～マッターホルン登頂スペシャル～」
第29回ATP賞 グランプリ
- 「ぶらり途中下車の旅」
2012年第2回アジア旅番組国際グランプリ特別賞

コンテンツ関連

- 映画「桐島、部活やめるってよ」
日本アカデミー賞最優秀作品賞他
- 映画「おおかみこどもの雨と雪」
日本アカデミー賞最優秀アニメーション作品賞
- 書籍「MOCO'Sキッチン」
グルマン世界料理本大賞グランプリ(日本料理部門)

技術関連

- 「サーバー仮想化技術の放送設備への適用」
映像情報メディア学会 技術振興賞 進歩賞
- 「FPU波の光伝送による遠隔受信システムの開発」
一般社団法人 日本映画テレビ技術協会 第65回技術開発賞



「リアル・ワールド」
『THIS IS MY LIFE 2～新しい命を受け入れて～』
平成24年11月17日 10:30～11:25放送

営業の概況

当連結会計年度における当社グループの連結売上高は、前年度に比べ209億6千2百万円増収の3,264億2千2百万円(前年度比+6.9%)となりました。

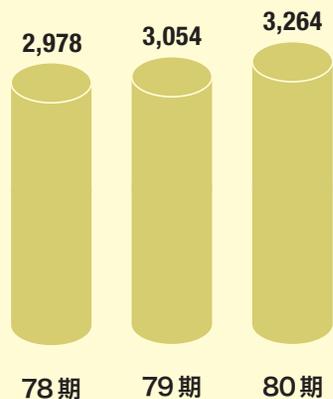
セグメント別にみると、コンテンツビジネス事業の売上高は3,218億3千5百万円(+7.1%)となりました。このうちタイム収入は、大型単発番組「ロンドンオリンピック2012」による収入に加え、レギュラー番組枠での収入の増加などがあり、1,124億4千8百万円(+3.3%)、また、スポット収入は、スポット広告費の地区投下量が前年を上回ったことに加え、在京キー局間におけるシェアが伸びたため、1,088億1千3百万円(+4.1%)となりました。その他、音楽CD販売などの物品販売収入や平成24年10月1日に(株)BS日本及び(株)シーエス日本を完全子会社化したことにより、BS・CS広告収入が増加しました。

不動産賃貸事業の売上高は、認定放送持株会社体制への移行に伴うセグメント間取引の増加により85億3千5百万円(+17.1%)となりました。

一方、営業費用は、コンテンツビジネス事業の増収に伴う費用の増加などにより、2,909億9千3百万円(+6.5%)となり、この結果、営業利益は354億2千9百万円(+9.9%)、経常利益は421億8千4百万円(+11.3%)となりました。

また、特別損益において東京スカイツリーへの送信所移転に伴う損失を計上したことや、(株)BS日本との株式交換に伴う、負ののれん発生益及び段階取得に係る差損を計上したことなどにより、当期純利益は252億8千3百万円(+11.2%)となりました。

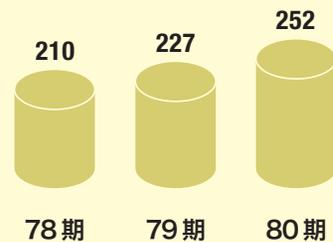
連結売上高 (億円)



連結経常利益 (億円)



連結当期純利益 (億円)



連結財務諸表

連結貸借対照表

単位：百万円

科目	期別	前 期 末	当 期 末
		平成24年3月31日現在	平成25年3月31日現在
【資産の部】	流動資産	173,568	219,980
	固定資産	369,660	378,095
	有形固定資産	193,323	191,799
	無形固定資産	2,406	2,835
	投資その他の資産	173,930	183,460
	資産合計	543,228	598,075
【負債の部】	流動負債	65,789	72,512
	固定負債	31,401	37,441
	負債合計	97,190	109,954
【純資産の部】	株主資本	438,481	468,164
	その他の包括利益累計額	△ 1,406	10,556
	少数株主持分	8,963	9,399
	純資産合計	446,038	488,120
	負債純資産合計	543,228	598,075

連結損益計算書

単位：百万円

科目	期別	前 期	当 期
		自平成 23年4月 1日 至平成 24年3月31日	自平成 24年4月 1日 至平成 25年3月31日
売上高		305,460	326,422
売上原価		205,259	217,057
売上総利益		100,200	109,365
販売費及び一般管理費		67,951	73,935
営業利益		32,249	35,429
営業外収益		5,827	6,864
営業外費用		174	109
経常利益		37,902	42,184
特別利益		121	524
特別損失		487	2,382
税金等調整前当期純利益		37,536	40,325
法人税等		14,374	14,593
少数株主損益調整前当期純利益		23,161	25,732
少数株主利益		432	449
当期純利益		22,729	25,283

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

科目	期別	前 期	当 期
		自平成 23年4月 1日 至平成 24年3月31日	自平成 24年4月 1日 至平成 25年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー		25,273	29,099
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 8,967	△ 7,369
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 6,419	△ 7,073
現金及び現金同等物に係る換算差額		△ 8	18
現金及び現金同等物の増減額		9,878	14,675
現金及び現金同等物の期首残高		33,312	43,190
株式交換による増加額		—	5,940
現金及び現金同等物の期末残高		43,190	63,806

Go! Next 60 コラム ③

東京スカイツリーから電波発射!



5月31日午前9時、日本テレビをはじめ在京各局のテレビ番組は、東京スカイツリーの塔頂部に設置されたアンテナからの送信に、正式に切り替わりました。

平成18年3月に建設が決まって以来7年余、平成24年2月に東京スカイツリー本体が完成。スカイツリー受信テストにご協力いただきありがとうございます!

会社情報

(平成25年3月31日現在)

会社の現況

商号	日本テレビホールディングス株式会社 (平成24年10月1日付 商号変更)
所在地	東京都港区東新橋一丁目6番1号
設立	1952(昭和27)年10月28日
主な事業内容	株式等の所有を通じて企業グループの 統括・運営等を行う認定放送持株会社
資本金	186億円
発行可能株式総数	1,000,000,000株
発行済株式総数	263,822,080株

取締役・監査役 (平成25年6月27日現在)

代表取締役社長	大久保好男	取締役	渡辺恒雄
専務取締役	渡辺弘	取締役	前田宏
専務取締役	小杉善信	取締役	堤清二
常務取締役	丸山公夫	取締役	今井敬
取締役	桜田和之	取締役	佐藤謙
取締役	赤座弘一	取締役	垣添忠生
取締役	石澤顕	取締役	舩方勝宏
		常勤監査役	能勢康弘
		監査役	加瀬兼司
		監査役	白石興二郎
		監査役	望月規夫

Go! Next 60 コラム④

アイデアが世界を変える社会貢献は、カッコイイ「PEOPLE MAGNET TV PROJECT」スタート

日本テレビは、「最先端の社会貢献の取り組みを紹介し、それらを繋げて(MAGNET)、課題解決のための新しいアイデアを生み出していくこと」を目的とした年間の取り組み「PEOPLE MAGNET TV PROJECT(ピープル マグネット ティービープロジェクト)」をスタートさせました。

本プロジェクトの公式ウェブサイト(<http://pmtv.jp/>)では、「アイデアが世界を変える。社会貢献は、カッコイイ」をコンセプトに、社会貢献に関するニュースや写真、動画を随時更新し、視聴者の皆様の理解と参加意識を高め「社会貢献」というキーワードを捉え直していきます。また、プロジェクトチームが中心になり、自然保護や地域活性化など、様々なカテゴリーごとに団体・個人を繋ぎ、そこで生みだされたアイデアをさらに広めていくことで、社会貢献の「可能性と未来」について新しい価値を提案してまいります。上記の活動内容は、特別番組(全国ネット)で紹介される予定です。



第1回:平成25年7月27日
10:30~11:25放送予定

国内外のセレブリティが社会貢献する知られざる貴重な映像&取材VTRで、世界を変えつつある社会貢献のビッグプロジェクトを紹介。

第2回:平成26年春放送予定

日本テレビは「PEOPLE MAGNET TV PROJECT」を通じ、様々な「モノ」「ヒト」「コト」が新たに結びつき新しいドラマや価値を生みだし、社会貢献の「繋がるポータル」の場づくりを目指してまいります。<http://pmtv.jp/>

0元
※本展覧会
の開催期間
は、10月8日
から12月1日
までです。

特別展 京都—洛中洛外図と障壁画の美 株主様特別ご招待のご案内

当社では、2013年10月8日(火)から12月1日(日)まで、東京国立博物館 平成館において、日本テレビ開局60年特別美術展「特別展 京都—洛中洛外図と障壁画の美」を開催します。戦国時代末期から江戸時代初期、天下人が覇を唱えた時代の京都。本展では、当時そこに暮らした貴族、僧侶、武士、庶民、それぞれを代表する場所—京都御所、龍安寺、二条城、京の街—を取り上げ、国宝や重要文化財などの優品と先進の技術を駆使した映像で、空間として再現します。国宝、重文に指定されている「洛中洛外図屏風」7件全てのはがき、二条城の豪華絢爛なオリジナルの障壁画、全84面などを展示。また、龍安寺石庭の四季を超高

精細映像4Kで実写し、巨大スクリーンへ投影するなど、TV局ならではの技術を駆使して、これまでにない、壮大なスケールでご覧いただきます。まさに、「京都でも見る」ことのできない京都。時空を超えた古の京都を旅する展覧会です。株主の皆様には、ぜひご観覧いただきたく、ご案内申し上げます。

※作品には一部展示替えがあります。

京都

特別展

洛中洛外図と
障壁画の美

洛中洛外図—町のにぎわい、天下人の夢。

文重、重文、
でつづる
天下人の都

Kyoto
Inside and Outside:
Scenes on Panels
& Folding Screens

2013年
10月8日(火)—12月1日(日)  東京国立博物館 平成館
[上野公園] Tokyo National Museum (Ueno Park)

主催：東京国立博物館、日本テレビ放送網、読売新聞社 特別協賛：ヤマホーム 協賛：光村印刷、日本郵便指保 協力：全日本空輸、日本貨物航空、日本通運、JR東日本、BS日テレ、シーエス日本、ラジオ日本、J-WAVE、文化放送、テレビ神奈川、楽天トラベル 技術協力：キヤノン、キヤノンマーケティングジャパン、JVCケンウッド、凸版印刷

2023年10月8日(火)～12月1日(日)

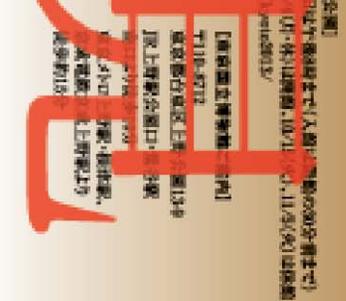
特別展 京都

洛中洛外園と障壁画の美

《株主様ご招待観覧券》
本券は、特別展「京都 洛中洛外園と障壁画の美」の開催期間中に、本券を提示し、本館に直接お越しください。



【会場】東京国立近代美術館 平成館11階企画展
【観覧時間】午前9時30分～午後5時 全席自由観覧(当日券あり)
【休 日】月曜日(祝祭日、10/11(祝)、11/11(祝)を除く)
【観覧料】大人1,000円(税込) 小学生500円(税込) 中学生700円(税込)
【お問い合わせ】http://www.aiv.ac.jp/



【会場】東京国立近代美術館 平成館11階企画展
【観覧時間】午前9時30分～午後5時 全席自由観覧(当日券あり)
【休 日】月曜日(祝祭日、10/11(祝)、11/11(祝)を除く)
【観覧料】大人1,000円(税込) 小学生500円(税込) 中学生700円(税込)
【お問い合わせ】http://www.aiv.ac.jp/



【注意】
○この観覧券は切り取り、持ち帰ってください。
○お持ち帰りの観覧券は、本券を所持する方のごみに
ご持参ください。
○この観覧券は、本券を所持する方のごみにご持参
ください。
○この観覧券は、本券を所持する方のごみにご持参
ください。
○この観覧券は、本券を所持する方のごみにご持参
ください。

※切り離してお使い下さい。

株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月
- 基準日 定時株主総会・期末配当：毎年3月31日
中間配当：毎年9月30日
- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- 郵便物送付先 (電話照会先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
- 単元株式数 100株

お知らせ

■単元株式数が100株に変更となりました。

全国証券取引所が公表した「売買単位の集約に向けた行動計画」の趣旨に鑑み、当社は平成24年10月1日付で、普通株式1株につき10株の割合をもって分割するとともに、単元株式数を10株から100株に変更いたしました。

株式に関するお手続き

- 住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出先について
株主様が口座を開設されている証券会社等にお申し出ください。なお、証券会社等に口座がないため「特別口座」に記録されている株主様は、「特別口座」の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
- 未払配当金の支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。



日本テレビホールディングス株式会社
〒105-7444 東京都港区東新橋一丁目6番1号

<http://www.ntvhd.co.jp>



Forest Stewardship Council® (森林管理協議会)の基準に基づき認証された、適切に管理された森林からの原料を含むFSC認証紙を使用しています。水なし印刷方式を採用するとともに、NON VOCインクを使用しています。